

～日本シュタイナー幼児教育協会主催～
第19回「定例研修会」のご案内

テーマ
「シュタイナー乳幼児教育の本質
～保育者としてどのように伝えますか?～」

コロナ禍での生活も、すでに3年が経とうとしています。生活のあり方、考え方に多くの変化がありましたが、その中でも子ども達は、確実に成長しています。

昨年より協会では、この定例研修会で、シュタイナー乳幼児教育の本質的特徴を共に学んできました。今年も皆さんとより深く理解して学ぶ機会を持ちたいと思います。今だからこそ、子どもの成長に必要な観点が、この本質的特徴の中にたくさん述べられています。

今回は、4つの特徴によってグループに分かれ、なぜこれが子どもの成長に必要なのかを考え、それを最後にプレゼンテーションして、人に伝えられることを目的とした共同作業をしたいと思います。また、ワークショップでは芸術体験を通して、保育者としての自分を深められる機会としましょう。

1日目の夜の交流会には、ぜひご参加くださって、親睦を深めたいと思います。

2日間の学びが、皆さんの保育実践の場に活かされることを願っております。

日時: 2023年
2月11日(土)～12日(日)

会場: 東寺尾幼稚園
神奈川県横浜市鶴見区東寺尾中台26-25
(最寄駅: JR京浜東北線 鶴見駅)

幼稚園へのアクセスは別紙地図をご覧ください。
(Googleマップで検索すると、通用門に辿り着かないことがありますので、同封の地図を見ていらしてください。)

定員: 60名
参加費: 2日間 10,000円

お申込: 協会Stores



12/22 申込開始

プログラム内容

講演 入間カイ

『シュタイナー乳幼児教育の本質について』

今年に入間カイ氏をお招きして「シュタイナー乳幼児教育の本質的特徴」について語っていただきます。この「本質的特徴」は、私たち、日本シュタイナー幼児教育協会もメンバーになっている、IASWECE（国際シュタイナー／ヴァルドルフ乳幼児教育協会）がまとめた文書です。シュタイナー教育が世界各地の多様な文化圏に広がる中で、言語や文化、社会状況の違いにかかわらず、私たちが普遍的に共有できる「エッセンス（本質）」を確認する必要が生じ、当時、入間さんも日本の協会からの前任者としてこの文書の作成に関わっていました。今回は、この「本質的特徴」が、保育の場のみならず、人智学的にもどういう意味があるのかをお聞きしたいと考えています。

入間カイ

プロフィール

1963年神奈川県鎌倉市生まれ。幼少期をドイツで過ごし、中高時代にイギリス、アメリカに留学。上智大学卒業後、英独の翻訳・通訳・執筆業。ゲーテアナム医学セクション外部研究員。那須みふじ幼稚園園長。

訳書に『小児科診察室 シュタイナー教育・医学からの子育て読本』（M・グレックラ、W・ゲーベル）『乳幼児のためのシュタイナー保育』（B・ライチエル）『シュタイナー教育基本指針〈1〉〈2〉』（R・パツラフ、他）など、著書に『三月うさぎのティータイム 〈子ども時代の権利〉のために』などがある。

グループワーク

IASWECEが作成した「シュタイナー乳幼児教育の本質的特徴」には0～3歳の保育と3～6歳の保育の二つに分かれて、それぞれに大切なことが書かれています。同封しておりますので、よくお読みください。この特徴は大きく以下の4つのテーマに分けられると考えられます。

- ・ 保育者としての在り方
- ・ 子どもの環境
- ・ 生活リズム
- ・ 大人の関係性

このテーマに分かれてグループを作りますので、各自でどのグループにするかをお選びください。その際、それぞれのグループがさらに3歳未満児と3歳以上児に分かれますので、どちらを対象にされるかもお知らせください。

これにつきましては、Storesで入金していただいた方にはメールで申込みフォームを送りますので、ここに参加グループ、対象年齢を記入していただきます。同時にワークショップの希望も記入していただきます。

このグループごとに2日間で「なぜこれが子どもの成長に大事なのか」を話し合い、それをどのように話したら人により良く伝わるのかを考えて、まとめの時間にそれぞれのグループでプレゼンテーションを行います。

保育者は、保護者会や入園説明会などで、シュタイナー教育の意味や実践について、話す機会が多くあると思います。そこでこの学びが活かせるよう、実りのある2日間にしましょう。

ワークショップ

1. オイリュトミー

講師 岩重七重

ご自身の内に生まれる音楽やことばの響きが、身体全体の動きとなっていく時、どのような体験があるのか、ご一緒に楽しむ時間となれば幸いです。

持ち物：オイリュトミーシューズ

講師プロフィール

オイリュトミスト。幼児から大人までのオイリュトミークラスの講師のほか、ワークショップや舞台公演を行っている。

2. うた

講師 平井久仁子

本来の自分の声を取り戻し、自分らしく生きるための発声で、自分らしく歌うことを楽しみましょう。

講師プロフィール

2001～2008年フィンランドの歌の学校でアンカヴァーリング・ザ・ヴォイスを学ぶ。2004～2008年ドイツで歌唱療法を学ぶ。

現在東京でアトリエ・カンテレ主催ーボイスメディスンセラピーとアンカヴァーリングー・ザ・ボイス。

3. 水彩三原色の体験

講師 木村美雪

ぬらし絵：赤黄青の色の本質をご自身で感じ取る体験、そして色を混ぜる体験をします。

持ち物：平筆、海綿、絵の具皿3枚、筆洗い用びん、雑巾、新聞紙（用意できない方はご相談ください）ワトソン紙（47cm×34cm）はこちらで用意します。

講師プロフィール

小学生と大人のぬらし絵、フォルメン線描のクラスを開催。また大人の自己セラピーとしてのボール・ペインティング、模写、バイオグラフィーワークを行っている。

宿泊： 各自で手配お願いします 以下が近くのホテルになります。

○JR東日本ホテルメッツ 横浜鶴見

JR鶴見駅東口より徒歩1分
神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-31-2

○東横INN横浜鶴見駅東口

JR鶴見駅東口より徒歩4分
神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央1-23-20

昼食： 会場の近くには昼食を購入するお店などがいないため、各自昼食をお持ちください。駅ビルで購入することも可能です。また駅の近くに数件コンビニエンスストアがあります。

出店： 今回は、団体・個人による出店販売はなしとします。

- * 当日朝は各自検温をお願いします。また、消毒を持参してください。
- * 上履きを持参してください。
- * 水彩の方は、ワトソン紙や絵の具の費用を別途集めさせていただきます。

2023年 定例研修会

プログラム

2月11日 (土)

10:00	受付・開場
10:30-12:00	講演 入間カイ 『シュタイナー乳幼児教育の本質について』
12:00-13:00	昼食
13:00-14:30	グループワーク 1日目 90分
15:00-16:30	ワークショップ 1日目 1. オイリュトミー 2. うた 3. 水彩三原色の体験
17:00-18:00	交流会

2月12日 (日)

10:00-11:30	グループワーク 2日目 90分
11:30-12:30	昼食
12:30-14:00	ワークショップ 2日目 1. オイリュトミー 2. うた 3. 水彩三原色の体験
14:15-16:00	グループでまとめ・プレゼン 105分
16:00	終了・片づけ

お申込み

グループワークを行うため、2日間通しでの参加をお勧めします。

12/22～Storesにて
お申込受付開始
6,000円事前お支払
1/31申込み締め切り

お申込み後にお送り
するフォームにて、
参加したいグループワーク
とワークショップを選択し
てください。

2/11当日現地にて
ワークショップ費4,000円
を現金でお支払い
ください。



空きがある場合のみ、
2/1～Storesにて講
演会のみのお申込を
受付ます(3000円)。

緊急事態宣言がでた場合は、
ワークショップなしのオンラ
イン開催、参加費は6000円と
なります。